



萩市復興だより

発行・編集
萩市災害復興局
TEL 08387-6-2214

〈第20号〉
平成27年12月号

～ ありがとう みんなの気持ち わすれない ～

一昨年の豪雨災害から2年4ヶ月が経過しました。寒さがひとしお身にしみるところとなりましたが、風邪などひかれておりませんか。復旧・復興に向け進む、萩市東部の今を紹介します。

馬取農道橋が通行可能になりました！！

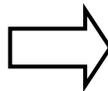


平成27年11月25日

去る11月25日（水）馬取農道橋（須佐地域 鈴野川地区）が通行可能となりました。復旧工事は、土質が大きな転石を含み、隙間が多く著しく崩れやすいなど困難を極めました。地域の皆様のご理解とご協力、関係各位のご尽力により、12月中に完成検査を受け、竣工を迎えます。



平成25年7月 被災当時



平成27年11月25日の状況

***** 復旧後の馬取農道橋の特徴 *****

- ◎橋台が安定した基礎地盤に据え付けられており安全性が向上しました。
- ◎被災した橋にはあった中央の橋脚をなくすことにより、河川断面を確保し、通水性を図り流木等からの被害を防ぐことができます。

須佐歴史民俗資料館 別館『益田館』再開館

11月20日（金）、平成25年7月28日の豪雨災害により被災した須佐歴史民俗資料館 別館『益田館』の復旧が終わり、再開館を記念して再開館記念行事が開催されました。『益田館』の復旧完了により、被災した東部地域の公共施設（建物関係）全ての復旧が完了しました。

記念行事では、『益田館』の展示案内が行われた後、開館式が執り行われ、市長から幕末体験育英塾開設功労者3名の方への感謝状の贈呈が行われました。

幕末体験育英塾開設功労者

田村雅利（たむら まさとし）様：初代 育英塾塾長
西村武正（にしむら たけまさ）様：現 育英塾塾長
豊田 盛（とよた さかり）様：育英塾協力者



改修された館内



西村塾長の講義を受ける塾生たち

益田館復旧工事

年度	工事名等	金額(円)
25	土砂撤去業務委託	1,050,000
26	災害復旧実施設計業務委託	1,242,000
	災害復旧工事管理業務委託	561,600
	災害復旧工事管理業務委託	24,408,000
合計		27,261,600

民俗資料復旧・展示

年度	工事名等	金額(円)
27	民俗資料展示業務委託	8,823,600

式典後は、第23回幕末体験育英塾が開催され、育英小学校、弥富小学校6年生の児童が17名参加しました。

児童たちは、塾生として着物、草履姿で育英小学校から益田館までを徒歩で登塾し、須佐の歴史などの講義や書道、剣術の実技を学びました。

*****幕末体験育英塾*****

須佐地域内における文化財の愛護の精神を、次世代に担うことを目的とし、幕末時代の育英館の授業風景を毛利藩永代家老益田氏旧宅『益田館』において再現し、ふるさと須佐の誇る歴史や文化を子供たちに伝えています。

錦町自治会連合会視察研修 ～小川交流センター～

11月27日（金）、岩国市錦町自治会連合会の6名の方が、一昨年の災害時の対応や、地域の防災への取り組みなどの視察研修に訪問されました。災害の概要の説明を受けた後、当時の避難の方法や近隣同士の協力の様子など、活発に質問されました。

また、小川交流センターや須佐歴史民俗資料館を見学され、復興の様子を確認されました。



東部地域定住促進住宅入居者募集中 **うみかぜ須佐住宅**

市外在住者を対象とした子育て世帯向けの定住促進住宅「うみかぜ須佐住宅」の入居者を募集しています。

【募集内容】

◆募集戸数 4戸

- ・構造 木造2階建て（一戸建て）
- ・延床面積 約84㎡（3LDK）、駐車場あり

◆場所 萩市大字須佐5200番地4（青葉台）

◆家賃・敷金

- ・家賃 4万円（基準額）※入居する子どもの人数によって2~3万円の控除あり
- ・敷金 入居時の家賃の3ヵ月分

◆入居時期 平成28年4月1日以降（平成28年3月完成予定）

◆入居申込者の資格

次のいずれにも該当すること

- ・入居申込時、市外に居住している
- ・入居時、入居者の中に、小学生以下の子がいる（母子健康手帳の交付を受けている者を含む。）
- ・入居時、東部地域に居住できると認められる入居者及び親族の所有する住宅がない
- ・東部地域に定住し、地域活性化に貢献する意思がある
- ・地方税を完納している
- ・入居者、同居者が暴力団員でない

◆募集期限 平成28年1月29日（金）まで *当日消印有効

◆申し込み方法 生活再建支援事業部に備え付けの申請書（萩市ホームページからのダウンロード可）に必要事項を記入、必要書類を添付し、郵送または持参

【申し込み・お問い合わせ先】

〒759-3411 萩市大字須佐4570番地5 萩市須佐総合事務所内

萩市生活再建支援事業部 宛 ☎08387-6-2213

**市外在住の子育て世帯の方に
お知らせください!!!**

第52回むつみ縦走駅伝大会 開催

11月3日（月・祝）、第52回むつみ縦走駅伝大会が開催されました。当日は、晴天に恵まれ青空のもと、38チーム319人の選手たちがむつみ地域を縦断するコースを激走しました。力強く走る選手たちの姿に、沿道の声援にも力が入ります。

来年度も開催の予定です。皆さんもチームを組んで参加してみたいはいかがでしょうか。



結果（団体 優勝）

中学校の部：萩東中学校A

高校の部：西京高校

一般Aの部：自衛隊山口B

中学校女子の部：萩東中学校A

一般Bの部：TEAM VIVA!

一般女子の部：TEAM VIVA!

～区間と距離～

◎高校・一般Aの部：5区間 計24.45km

◎中学校・中学校女子・一般B・一般女子の部：6区間 計19.18km

災害復旧工事の着手状況等について

市の管理する河川や道路及び農地・農業用施設など国・県の補助事業となる災害復旧工事については全ての発注を終え、工事の完成に向け事業を進めているところです。着手状況などは下記のとおりです。

■土木・農地等災害復旧工事（補助事業・小災害）

区 分		全体件数 A	着手件数		完了件数(完了割合)	
			B	B/A	C	C/A
公共土木施設災害復旧	補助事業	270件	270件	100.0%	253件	93.7%
	小災害	214件	210件	98.1%	210件	98.1%
農地・農業用施設災害復旧	補助事業	474件	466件	98.3%	435件	91.8%
	小災害	330件	326件	98.8%	298件	90.3%
林業施設災害復旧	補助事業	18件	18件	100.0%	18件	100.0%
	小災害	23件	23件	100.0%	23件	100.0%

※補助災害の件数は、災害査定の箇所数

(H27.11月末現在)

※1件当たりの事業費

- ・公共土木施設 補助事業：60万円以上 小災害：30～60万円未満
- ・農地・農業用施設 補助事業：40万円以上 小災害：13～40万円未満
- ・林業施設 補助事業：40万円以上 小災害：13～40万円未満

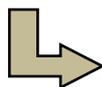
平成25年7月28日、これまで経験したことのない災害から2年4ヶ月が経過しました。須佐地域では、少子化・定住対策として市外在住者を対象とした子育て世帯向けの定住促進住宅を建設中です。

～復興の一こま～

■■東部地域（須佐）定住促進住宅■■



旧奈古高校須佐分校（着工前）



うみかぜ須佐住宅 平成27年11月末

現在、28年4月からの入居に向けて、順調に工事が進められています。

* 入居募集の詳しい内容については、2ページに掲載しております。*

発行：萩市災害復興局
TEL 08387-6-2214 FAX 08387-6-2218

生活再建支援事業部 TEL 08387-6-2213
都市基盤復興事業部 TEL 08387-6-2215
産業再生事業部 TEL 08387-6-2217

